



令和元年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRⅡ 課題研究発表会
期 日	文系 令和2年1月30日(木) 13:45~15:45 理系 令和2年1月31日(金) 13:45~15:45
会 場	本校2年生各教室
対 象	普通科2年生全員
目 的	課題研究に取り組み、生徒の主体性と課題解決力・探究力を育成する。
内 容	<p>生徒の希望に応じて、数人のグループをつくり、グループごとに研究テーマを設定し、1年次のSSRⅠ「課題研究基礎」で学んだ研究のプロセスにしたがって研究活動を1年間かけて行う。最後に研究のまとめ、パワーポイントソフトを用いて発表会を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>文系分野：国語・世界史・日本史・地理・倫理・政治経済・保健体育・音楽・英語</p> <p>理系分野：数学・物理・化学・生物・地学・保健体育・英語・家庭</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・課題研究オリエンテーション (1h) ・グループ分け、指導教員の決定 (1h) ・研究テーマ、調査方法の検討・決定 (2h) ・文系：情報の収集、整理、分析 理系：実験、観察、分析 (3h) ・中間発表会、報告会 (1h) ・追研究、発表準備 (4h)
	
指導教員との打ち合せ	発表会の様子 (活発な質疑応答も行われました)

・自己評価・アンケート結果

あてはまる4 ややあてはまる3 ややあてはまらない2 あてはまらない1 [%]

項 目	4	3	2	1
自主的・意欲的に取り組んだ	71	27	2	0
課題を見つけ、探究した	73	26	1	0
じっくりと観察・実験をし、論理的に考えた	61	36	3	0
他のメンバーと協力できた	78	18	4	0
実験・実習の手法に独創性があった	29	55	15	1
テーマに関する知識や常識が十分身についた	59	38	3	0
わかりやすい発表ができた	49	46	5	0
夢中になって取り組んだ	51	37	11	1
研究活動は楽しかった	65	25	9	1
探究の面白さ・奥深さが分かった	59	34	7	1
発表を終えて達成感がある	67	29	3	1
発表を通じて自己の研究に対する理解が深まった	67	28	5	0
教科書にはない実験・研究ができてよかった	74	22	3	1
将来この経験が役立つと思う	45	43	9	3
通常の学習の意欲の向上につながった	31	46	18	5
通常の学習の障害となった	12	19	39	30
指導する先生とコミュニケーションがとれてよかった	46	41	11	2

・この活動を通して、自分にどのような力がついたと思いますか。

5つまで選んでください。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 ものごとに対する好奇心もつ力 | 2 自ら意欲的にものごとを考える力 |
| 3 課題を見つける力 | 4 ものごとを探究する力 |
| 5 問題を解決する力 | 6 論理的に思考する力 |
| 7 ものごとを観察・洞察する力 | 8 創造性や独創性 |
| 9 特定の領域における知識力と常識力 | 10 知識や常識を応用する力 |
| 11 パソコン等情報機器を活用する能力 | 12 チームワークを活用する力 |
| 13 リーダーシップを発揮する力 | 14 目的に応じたコミュニケーションができる力 |
| 15 プレゼンテーション能力・表現力 | |

上位5つ

- 1 チームワークを活用する力
- 2 プレゼンテーション能力・表現力
- 3 パソコン等情報機器を活用する能力
- 4 ものごとに対する好奇心もつ力
- 5 ものごとを探究する力